

第18号様式（第17条関係）

保存樹木等台帳

指定番号	第 21 号（第3次指定）			
呼び名	だいおうじ 大応寺の樹木			
所有者	住 所			
	氏 名	大応寺	電 話	
指定期間	昭和57年3月15日 から 年 月 日 まで			
	年 月 日 から 年 月 日 まで			
	年 月 日 から 年 月 日 まで			
	年 月 日 から 年 月 日 まで			
土地の所在地	保存樹木等の所在	地目	面積	主樹種
	萩市大井			ヒノキ（ヒノキ科） 2本
指定理由	開基似光法師が天元年中(980)、当国に来て、この郷の川上に永観3年に建立して随山大応寺と称した。寛文年中(1670)阪本に移り、正徳年中(1711)、阪本から現在の地に移った。大井地区において象徴的なヒノキである。また、市内にヒノキの巨木は少なく、その中でも最も大きい。			
備考	ヒノキ 樹高：20.0m、幹周：2.70m、根元周：3.60m			

